

富山県第 4 期障害福祉計画（素案たたき台）に係る主な数値目標の概要

計画に定める主な数値目標等 (国基本指針を踏まえ設定)		数値目標等の概要（国の基本指針にあてはめて試算）					
1 平成 29 年度の成果目標							
① 福祉施設の入所者の地域生活移行							
② 入院中の精神障害者の地域生活移行							
③ 地域生活支援拠点等の整備							
④ 福祉施設から一般就労への移行							
項目	第 3 期 計画値	H26 実績見込	試算値 H29	考え方	国 基本指針		
①地域移行	地域移行者数	486 人 (30%)	440 人 (27%)	168 人 (12%)	[第 3 期] H17 年 10 月 1 日時点の入所者 (1,620 人) に対する地域移行者の数 [第 4 期] H25 年度末時点の入所者 (1,395 人) に対する地域移行者の数	3 割以上 12%以上	
	入所者削減数	235 人 (14.5%)	222 人 (13.7%)	56 人 (4%)	[第 3 期] 上記地域移行者 (486 人) から、新規入所者 (251 人) を差し引いた人数 [第 4 期] 上記地域移行者 (168 人) から、新規入所者を差し引いた人数 ※新規入所者：特別支援学校卒業生の施設入所等を勘案	1 割以上 4%以上	
②入院中の精神障害者 ※精神科病院に対する調査結果を基に積算	入院後 3 ヶ月時点の退院率	—	—	64%	H29 年度において、入院した月から 3 ヶ月以内に退院した者の割合	64%以上	
	入院後 1 年時点の退院率	—	—	91%	H29 年度において、入院した月から 1 年以内に退院した者の割合	91%以上	
	長期在院者数	—	—	1,811 人 (18%)	H24 年 6 月末時点を基準とし、H29 年 6 月末時点における入院期間が 1 年以上である者の数	18%以上削減	
③地域生活支援拠点等		—	—	箇所	H29 年度における、居住支援機能（グループホーム、障害者支援施設）に地域支援機能（ショートステイ、コーディネーターの配置等）を集約・付加した拠点、もしくはこれらの機能を地域の複数機関が分担して担う面的な体制の整備数	各市町村または各圏域に少なくとも 1 つ以上	
④一般就労	一般就労移行者数（年間）	120 人 (4.4 倍)	117 人 (4.3 倍)	194 人 (2 倍)	[第 3 期] H17 年度の一般就労移行者 (27 人) の 4 倍以上 [第 4 期] H24 年度の一般就労移行者 (97 人) の 2 倍以上	4 倍以上 2 倍以上	
	就労移行支援事業の利用者	277 人	225 人	316 人	H25 年度末時点の利用者数 (197 人) に対する、H29 年度末における就労移行支援事業の利用者数	6 割以上増加	
	事業所ごとの就労移行率	—	—	50%	就労移行支援事業所のうち、就労移行率が 3 割以上の事業所の割合	5 割以上	